

令和6年度 県における木材利用実績

- 令和6年度に県が実施した建築工事、土木工事及び備品・消耗品購入等による木材利用量は835m³（前年度比142m³の減少）で、うち県産木材は544m³（前年度比63m³の減少）、割合としては65%であった。
- 建築工事で206m³、土木工事で103m³、備品・消耗品購入等で525m³が利用された。
- 建築工事での木材利用量は前年度から60m³減少（前年度比77%）し、ほとんどが県外産であった。
- 土木工事での木材利用量は前年度から177m³減少（前年度比37%）し、利用量のうち80%が県産材であった。
- 備品・消耗品購入等の木材利用量は前年度から93m³増加（前年度比122%）し、利用量の88%が県産材であった。また、多くが畜産飼育用敷料（おがくず）として利用された。

◆利用事例◆

1 建築物



東屋（木造・県外材）

2 土木工事



仮設防護柵（県外材）



木杭（県産材）

3 備品・消耗品等



畜産飼育用敷料（県産材）



木育用おもちゃ（県産材）